

基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 足羽福祉会

拠点区分 グループホーム美山

(単位：円)

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価償却額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額(E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価(G=E+F)		摘要
		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額	
基本財産(有形固定資産)															
土地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
建物	73,861,519	33,760,359	0	0	7,372,031	3,365,717	0	0	66,489,488	30,394,642	49,677,703	22,718,593	116,167,191	53,113,235	
基本財産 合計	73,861,519	33,760,359	0	0	7,372,031	3,365,717	0	0	66,489,488	30,394,642	49,677,703	22,718,593	116,167,191	53,113,235	
その他の固定資産(有形固定資産)															
建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
構築物	4,626,167	0	0	0	756,137	0	0	0	3,870,030	0	5,102,302	0	8,972,332	0	
機械及び装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
車輛運搬具	21,780	0	1	0	21,776	0	0	0	5	0	7,340,184	0	7,340,189	0	
器具及び備品	4,334,587	2,707,578	839,300	0	1,876,462	1,176,276	0	0	3,297,425	1,531,302	20,904,446	12,038,580	24,201,871	13,569,882	
建設仮勘定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有形リース資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の固定資産(有形固定資産)計	8,982,534	2,707,578	839,301	0	2,654,375	1,176,276	0	0	7,167,460	1,531,302	33,346,932	12,038,580	40,514,392	13,569,882	
その他の固定資産(無形固定資産)															
権利	5,816,454	0	0	0	39,002	0	0	0	5,777,452	0	266,513	0	6,043,965	0	
ソフトウェア	674,087	0	0	0	154,417	0	0	0	519,670	0	252,418	0	772,088	0	
長期前払費用	60,069	0	0	0	7,750	0	52,319	0	0	0	0	0	0	0	
その他の固定資産(無形固定資産)計	6,550,610	0	0	0	201,169	0	52,319	0	6,297,122	0	518,931	0	6,816,053	0	
その他の固定資産 合計	15,533,144	2,707,578	839,301	0	2,855,544	1,176,276	52,319	0	13,464,582	1,531,302	33,865,863	12,038,580	47,330,445	13,569,882	
基本財産及びその他の固定資産 総計	89,394,663	36,467,937	839,301	0	10,227,575	4,541,993	52,319	0	79,954,070	31,925,944	83,543,566	34,757,173	163,497,636	66,683,117	
将来入金予定の償還補助金の額									0	0			0	0	
差引									0	0			0	0	

(注)

1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。

ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。

2. 「当期増加額」には減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。